

# 【赤城山学習】

## 内容

赤城山（あかぎやま）登山や覚満淵散策を通して、雄大な風景、山の動植物、環境保全の取り組み、森や山のはたらきなど、活動を通して学習していくプログラムです。

## 活動に必ず必要なもの

- 服装：トレッキングシューズ又は履きなれた靴      靴下(くるぶしを覆う長さ)      手袋  
帽子      長ズボン(ストレッチ性のあるもの) 脱ぎ着しやすい上着(体温調節のため)
- 持ち物：ザック      水分(スポーツドリンク)      雨具(上下セパレート)  
防寒着      汗拭きタオル      食料      行動食(おやつ)      熊鈴  
自分用救急セット(絆創膏や常備薬など)

※団体引率者は、「地図」、「コンパス」、「水2ℓ(非常用)」をお持ちください。

## 活動前の準備

- 1 登山活動を伴う場合は、「登山実施届」に必要事項を記入し、「登山者名簿」と併せて、事前に FAX にて所へ送る。
- 2 ワークシートを児童生徒分事前に印刷しておく。
- 3 有料講師(¥15,400)派遣の場合は連絡をとっておく。
- 4 講師を派遣しない場合は、説明用の資料を送付することができますので、国立赤城までご連絡ください。
- 5 入所後、活動の流れ、持ち物等事務室にて打ち合わせ。(現地に直接行く場合は、不要。)

※リーフレットをよく読んでおいてください。

## 活動の流れ

- 1 服装・持ち物確認・準備体操
- 2 赤城山学習のポイントを聞く
- 3 スタート
- 4 活動後に振り返り

## 交流の家で貸し出しできるもの

- ・熊鈴      ・コンパス      ・トランシーバー(電池は団体でご用意下さい ※単3電池3本)

## 留意点

※参加者の体力に応じて適切なコースを選びましょう。

※登山は、「体力」以外にも「服装」「持ち物」が大切になります。事前の入念な準備をお願いいたします。

※疾病者が出ることを想定して、「ここで疾病者が出た場合、誰が引き連れて、搬送するのか」など緊急時の役割分担を明確にしておいてください。

※常に天候状況を確認してください。

※雷を察知したらより低く比較的乾燥している窪地に身を寄せます。逃げ場のない、ガレ場や岩場では、姿勢を低くして、雷雲が通り過ぎるのを待ちます。

※携帯電話は電波が入らないところがあります。

※安全上、職員が中止の判断をすることがあります。

※樹木や植物は採らないでください。

※ゴミは、必ず持ち帰りましょう。